

みんなで防ごう土砂災害

6月は土砂災害防止月間、防災対策強調月間
6月1日(火)～7日(月)はがけ崩れ防災週間

梅雨や台風の季節を迎え、大雨による土砂災害に備えるため、県と市では毎年この時期にパトロールを行い、土砂災害危険箇所などの点検、周辺住民への周知、啓発活動を行っています。

土砂災害から身を守るため、防災情報を正しく理解し、避難経路、避難場所をあらかじめ確認するなどの「日ごろの備え」と、雨量情報や前兆現象などに注意して「早めの避難」を心がけてください。

急傾斜地の崩壊やがけ崩れなどから生命・財産を守るため、県や市では次の事業を実施しています。

■急傾斜地崩壊対策事業（実施主体：愛媛県）

採択条件：①がけ崩れによって著しい被害を受ける恐れのある人家が、おおむね10戸以上②がけの高さが10m以上③がけの傾斜度が30度以上④移転適地がないこと

負担割合：国・県98.2%、市1.8%、受益者0%

■がけ崩れ防災対策事業（実施主体：西条市）

採択条件：①自然がけ②がけの高さが5m以上③がけの傾斜度が30度以上

負担割合：県60%、市27.5%、受益者12.5%

■問合せ 市庁舎別館河川課 河川係 TEL0897-52-1543

土砂災害の前兆現象

土石流



- ・山鳴りがする
 - ・雨が降り続けているのに川の水位が下がる
 - ・川の流れがにごり、流木が混ざりはじめる
- 特徴：谷や斜面にたまった土・砂・石などが、集中豪雨などの大量の水とまじり合って一気に流れ出てくる。

地すべり



- ・地面にひび割れができる
 - ・沢や井戸の水がにごる
 - ・斜面から水が吹き出す
- 特徴：比較的緩やかな斜面において、粘土などのすべりやすい層を境に、その地面がズルズル動き出す。

がけ崩れ



- ・がけからの水がにごる
 - ・がけにひびが入る
 - ・小石がバラバラ落ちてくる
- 特徴：地面にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が突然崩れ落ちる。

★次のホームページで、雨量情報等が確認できます。

- 西条市雨量情報 <http://www.i-sensor.com/pv/saijyo/>
 - 愛媛県河川・砂防情報システム <http://kasensabo.pref.ehime.jp/dosha/>
 - リアルタイム川の防災情報（国土交通省） <http://www.river.go.jp/>
- 携帯電話用 <http://i.river.go.jp/>



▼市内の水防用砂置き場一覧表▼

地区	砂置き場
西条	東消防署
	福武新田児童遊園の東側
	J A 西条大町支所の東側
	玉津分団蔵置所
	飯岡分団蔵置所
	神戸分団蔵置所
東予	禎瑞分団蔵置所
	旧吉井幼稚園地内南側
	中城公園地内東側（東予総合支所北側）
	一ツ橋川水門北側の多賀漁協所有地
	吉岡分団第1部詰所横
	吉岡分団第3部詰所横
	吉岡小学校 プール跡地内の東側
	三芳分団第1部詰所横
	旦之上水防倉庫横
黒谷集会所 南方の空き地	
丹原	西消防署
	丹原総合支所東側駐車場（駐車場の東側）
	光下田蔵置所
	田野上方水防倉庫横
	北田野水防倉庫横
	石経水防倉庫横
小松	関屋水防倉庫横
	鞍瀬小学校跡地 入口西側
	小松水防倉庫横
	石根水防倉庫前

出水期に備えて 砂の配置場所を確認しておいてください

消防本部では、大雨などの災害時に利用することができる、土のう用の砂を市内各所に配置しています。（左表参照）

日ごろから災害に備えて、自宅から一番近い砂置き場を確認しておいてください。災害が発生したときには、住民と行政が連携して対応ができるよう、ご協力をお願いいたします。

■問合せ 消防本部警防課 TEL0897-56-5119

松山地方気象台からのお知らせ

大雨や洪水などの 気象警報・注意報を市町単位で発表します

気象庁は大雨や洪水などに対する気象警報・注意報を、5月27日(木)13時から市町村を対象区域として発表することになりました。

県内における従来の発表は、東予東部、東予西部、中予、南予北部、南予南部の5つの区域を対象としていましたが、5月27日13時から「〇〇市に対して大雨警報を発表」など、市町単位で発表されます。

今回の改善によって警戒の必要な市町が明確になるなど、効果的な防災対応につながります。

■問合せ 松山地方気象台 防災業務課 TEL089-933-3610